

○第2次総合計画後期基本計画の骨子案

みんなの夢 人が輝き 未来をひらくまち への

基本構想

みんなの目標 挑戦します！ 次代へ紡ぐ ふるさとづくり ~人づくり、多彩な交流、共創で紡ぐまち~

- 総合計画の4つの柱
1. しごとをつくる
 2. 子育てを支える
 3. 暮らしを守る
 4. まちをつなぐ

- 人口減少に立ち向かう2つの視点
1. 人口減少に歯止めをかける
 2. 人口減少に対応する

政策1
しごと・産業・交流
地域特性を活かし 豊かで活気に満ちた 産業のまちづくり

政策2
子ども・若者・女性
若者・女性がいいき輝き 子どもの声が あふれるまちづくり

政策3
暮らし・安心・健康
健康で安心できる暮らしで 笑顔がいっぱいの まちづくり

政策を支える土台・原動力
地域力・行政力・共創
満足度・幸福度が高い 共に創るまちづくり

前期基本計画

★特色を生かした取り組み

うるし★	世界に誇る漆(japan)の郷の創造 伝統、文化、産業、観光をつないで
農業・林業	成長産業を担う経営体の育成と農山村(ふるさと)の維持・継承
地域企業	地域に根ざし顧客に喜ばれる商工業の振興と商店街の魅力づくり
雇用	産業を支え地域を守る“人財”の育成・確保
観光・交流	地域の宝を磨き人を誘う“また訪れたくなる”観光地づくり
ブランド・流通	地域を元気にする「地域ブランド」の確立と収益性の高い流通体系の構築
エネルギー	エネルギー資源を活かす 人にも経済にも優しいまちづくり

子育て★	子どもたちも親も健やかに育つまち 安心と喜びを感じる子育て
学校教育	未来を拓く子ども一人ひとりの夢を育む
移住・定住	暮らしやすさがちょうどいい 二戸での暮らし
結婚支援	出会い、お付き合い、結婚の縁結び
女性の活躍	交流と活躍の場が広がる 女性が住みやすいまち
若者の活躍	住みたい、戻りたい、担いたいと若者が思えるふるさとづくり

歴史・伝統★	歴史文化の薫るまち 歴史と伝統を引き継ぎ生かす
芸術文化・スポーツ★	豊かな心と健康な体を育む 芸術文化・スポーツのまち
健康	若い時から健康な心と体づくり 健康寿命延伸への挑戦
福祉	住み慣れた地域で支え合う 福祉の絆づくり
高齢者	生きがいをもって地域に貢献する 活躍する高齢者
生活安全	日常生活の安全・安心を地域で守る
防災・減災	自助・共助・公助で災害を防ぎ、備える
地域	地域を見直し、地域を盛り上げる
生涯学習	誰でもいつても学べる 地域ぐるみで交流を深める
生活環境	環境にやさしいまち ごみ減量に取り組むまち
公共交通	暮らしの足を確保 利用しやすい公共交通

人づくり	未来を担う子どもの育成	ふるさとの未来を担う子どもたちを育てる
	産業を担う人づくり	産業を支える後継者と伝道者を育てる
	地域を担う人づくり	地域を守り地域をつくる人を育てる
市民参画	総合計画の推進	市民と力を合わせて取り組む総合計画
	市民提案	一緒に集まり、話し合い、取り組む 市民のまちづくり
	民間力の活用	企業・団体・NPOなどの民間力を活かす
生活基盤	道路	生活に身近な道路をつくる 道路の安全を確保する
	都市計画	未来を見据えた都市づくり 新しいまちを創造する
	上下水道	安全で安定した水の供給 環境にやさしい水処理
行政経営	行財政経営	将来を見据えた効率的で効果的なまちづくり
	自治体連携	自治体間の連携 まちがつながる力を活かす
	シティセールス	へのへを売り込む 関わる人がどんどん広がる

後期基本計画 基本理念 (調整中) ※審議会での意見等を集約し、第3回審議会でお示しします

(施策項目の変更点)

女性・若者の活躍 「住みたい・戻りたい・担いたい」の希望がかたう

スポーツの振興★ スポーツがつながる 多彩な交流
芸術文化 芸術文化に親しみ 育む豊かな心

福祉 生きがい、支え合い 住み慣れたまちでの暮らし

「未来」を担う人づくり 30年後の明るい未来へ 輝く人づくり

公民連携 民間力と行政力 共創のまちづくり

後期基本計画における方向性

【政策1】

- 漆の一大産地としての産業化の推進
- ユネスコ無形文化遺産や日本遺産をきっかけとした文化振興や広域観光の展開
- 先進的技術の積極活用による課題解決(農林畜産業、地域企業)
- 生活様式の変化に対応した、多様な働き方への支援
- 商店街空き店舗の活用などによるまちのにぎわい創出
- 地域経済の好循環と雇用創出、所得向上につながる、地域企業や農林畜産業への支援
- 地域資源の魅力を活用し、二戸だから味わえる体験型観光「へのへ型テロワール」のさらなる推進
- 民間主導による再生エネルギー事業への対応と、「二酸化炭素ゼロ宣言」に向けた取り組みの展開

【政策2】

- 妊娠、出産から子育てに係る、さまざまな負担や不安の軽減に対応した包括的な支援
- GIGAスクール構想の推進による、ICTを活用した学習環境の整備
- コミュニティスクールの設置など、地域との連携推進
- 雇用や空き家活用など、移住定住施策の横軸展開

◎統合のポイント

- 時代の変化に伴い、多様化する生活スタイルに合わせ、女性や若者が自由に幅広く活躍できる支援策を推進するため、3項目を統合し「女性・若者の活躍」とする

【政策3】

- 天台寺や第2期整備を行う九戸城跡などと連動した歴史・文化の継承とともに、まちづくりの拠点としての活用
- 新型コロナウイルス感染症対策や「新しい生活様式」に対応しながら、地域コミュニティの維持と安全で安心できる暮らしづくりの推進
- 整備されたインフラの活用とソフト事業の展開による、地域防災力のさらなる向上
- 団体や企業、市民と課題を共有し、ごみの減量に向けた取り組みの強化
- 地域の元気をつくる、住民が主体となった活動などへの支援
- 公共交通網や次世代交通システムを活用した、誰もが利用しやすい交通ネットワークの形成

◎統合、分割のポイント

- 「芸術文化・スポーツ」を「スポーツの振興」と「芸術文化」に分離し、「スポーツの振興」では施設整備を含めたスポーツによる交流創出と、各種スポーツのレベルアップや、健康な体づくりにつながる活動支援を行う。また「芸術文化」では、豊かな心を育む芸術文化の振興に資する活動支援などを行う
- 「高齢者」については、「福祉」に統合し、誰もが安心して暮らせるよう、地域「まるごと」包括支援と自立・活躍に向けた支援を推進する

【政策を支える土台・原動力】

- 「次代に紡ぐまちづくり」を進めていくために、あらゆる場面においての人づくりを推進し、市民と行政が互いの役割を果たしながら知恵を出し合い、人口減少や少子高齢化に立ち向かう元気なまちづくりの推進
- 計画的な道路、上下水道などの整備による生活環境の向上
- 交流や連携の核となる二戸駅を中心とした土地区画整理事業の計画的な推進
- 光ファイバーの整備(実施中)完了後を見すえた、市民生活や観光に密着したICTの推進
- 人口減少の現況や社会情勢の変化に伴う税収の減少や、地方交付税の減額見込などをふまえた持続可能な行財政運営による、効果的な行政サービスの提供
- 本市の魅力を広く発信しながら、まちの元気につながる協力、支援を得るとともに、まちを動かす「人の力」に発展させる、シティセールスの推進

◎統合、変更のポイント

- 新しい発想で活躍する方々の力をつなぎ、未来の二戸市を担う人づくりを推進するため、「人づくり」3項目を統合する
- 市民や事業者などが主体となった公民連携のまちづくりを市内全域に波及させ、地域課題の解決に資するため、「民間力の活用」を「公民連携」に変更する

★後期基本計画の策定方針 (R2.11.9 第1回審議会)

前期基本計画の評価をふまえ、各施策項目の推進にあたっては、基本構想の維持を前提とした上で、以下の「新しい視点」を加える。

◎新しい「4つの視点」

- 新型コロナウイルス感染症による影響と「新しい生活様式」への対応
- SDGs(持続可能な開発目標)を意識した施策の推進
- Society5.0(未来の情報化社会)によるデジタル化の推進
- 地方交付税の大幅な減少等に対応した、持続可能な行財政運営